

令和5年度 自己評価結果(児童発達支援事業)

事業所名 こども発達支援センター鴨川そらいろ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点や改善内容
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5			国の指定基準を満たしたスペースを確保し、運営を行っています。
	②	職員の配置数は適切である	1	4		国の職員配置基準を満たしており適切な配置数ではあります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5			スロープや事業所内での段差は無くバリアフリー化されています。生活空間も絵カード等でわかりやすくしています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		目標設定と振り返りに努めています。職員全員で行う事が難しい時などは連絡ノートを回覧し活用しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		保護者からの意見を踏まえ業務改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		法人ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	1	現在第三者による外部評価は実施されていないですが、日程調整中です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			理事長より研修を受けたり、外部研修はWebなどで参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5			多面的に細かいアセスメントを行い、子どもや保護者のニーズに沿った支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	1	個別支援計画に反映されるアセスメント項目に沿って行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			毎月のプログラム計画は職員全員が参画し、立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			季節に応じた製作課題や、戸外活動を取り入れています。お子さんの発達段階に応じたプログラムを作ることに配慮しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			利用時間や利用日数によって、ご本人に取り組みやすい課題内容を設定し場合によっては個別に対応しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	5			利用児の状態を把握し、個別活動、集団活動を適宜組み合わせて利用計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			当日朝にミーティングを行い、ホワイトボードを利用し、利用児や支援内容、送迎時間場所等、役割分担について確認を行っています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点や改善内容
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1		支援終了後にそれぞれ職員間で振り返りや話し合いを行い、記録や引継ぎノート、翌日のミーティングで情報共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			日々の記録は徹底して行われており、支援の検証、改善、支援計画に反映しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			6カ月ごとにモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	4	1		プログラム作成時に、基本活動を組み合わせるよう意識的に作成しています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			児童発達支援管理責任者が書類や電話でやり取りを行ったり会議に参画したりしています。
	㉑	保育園・認定こども園・幼稚園等との情報共有、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1		送迎時等、利用児の様子を伺うなど保育園・認定こども園・幼稚園等との連絡調整は適宜行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4	1	今現在医療的ケアが必要なお子様は利用されていません。
	㉓	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	3		必要に応じて行う予定です。提供する準備はできています。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		5		事業所圏域内に児童発達支援センターはありませんが、子ども部会等と連携し、助言や研修を受けています。
	㉕	保育所や認定こども園・幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	4	コロナ等で交流の機会を持つ事が難しいですが、状況に応じて、本部と相談し検討したいと思います。
	㉖	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5			地域自立支援協議会の子ども部会に参画しています。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			連絡ノートや送迎時、時には電話などを利用し、保護者との日々の状況の連絡を取り、共通理解に努めています。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2		保護者相談会を開いたり、保護者から相談があった時には、法人理事長が臨床発達心理士なので、適宜アドバイスをしたりしています。
保護者への	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に運営規定、支援内容、利用者負担等についての説明を丁寧に行っています。
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			随時、保護者からの相談を受け、助言や支援を行っています。その場で答えられない内容については、理事長に確認し後日お応えしています。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2		保護者相談会を開催しました。
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情があった場合には、情報共有し迅速かつ適切に対応します。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点や改善内容
説明責任等	③③	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		毎月おたよりを発行し、活動プログラムや行事などを発信しています。
	③④	個人情報に十分注意しているか	5			個人情報の取り扱いには、細心の注意を払っています。
	③⑤	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			利用児には絵や写真、スケジュール等で分かりやすく伝え、保護者とも分かりやすい説明など意思疎通には配慮しています。
	③⑥	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	3	事業所の行事ではないですが、理事長が発達支援の講演などを開催し地域に開かれた地域事業運営になるように努めています。
非常時等の対応	③⑦	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		災害、感染症に関して各マニュアルを作成し保護者にもお知らせしています。防犯マニュアルは職員間で共有しています。
	③⑧	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			定期的に避難訓練を行っており、お子様の動きはもちろんのこと、職員の動きも訓練しています。今後も継続していきます。
	③⑨	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			職員全員で参加する時間は確保できませんでしたが、研修を受けた職員が報告書を作成し、職員全員に周知しています。
	④⑩	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	2	1	現在、作成中です。
	④⑪	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		食事、おやつ等の提供はないですが、保護者を通じアレルギーの有無や対応をお伺いしています。
	④⑫	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		ヒヤリハット等があった場合は記録、保存、事業所内での共有、職員への注意喚起を行っています。